

学校だより

[2025.07.01]

vol. 109

- [02] 入学式式辞
- [03] 新年度3主事の挨拶
- [04] 学級担任紹介(1・2年)
- [05] 学級担任紹介(3・4年)
- [06] 学級担任紹介(5年)
課外活動指導教員
- [07] 新任教員の紹介

2025年度始動!! 入学おめでとう!

- [08] 留学生紹介
- [09] 国際交流のすすめ

[10] [11]

私の学校生活

- [12] ~ [14] 令和6年度 就職・進学状況
- [15] 夏休みを前に1年生に向けて
- [16] [17]

学生支援

学生支援センター／学生相談室／
修学支援室／キャリア支援室／
本校のいじめ対策について

[18] [19]

学生課からのお知らせ

- [20] 各種大会優秀者の報告/
UBE KOSEN TOPICS



【表紙の紹介】①メイン絵(入学おめでとう)…美術部: 藤岡 直矢(電気工学科5年)
松浦 花穂(機械工学科5年)
川上 日奈多(物質工学科5年)
②サブ絵(宇部高専の初夏)…美術部: 中村 羽葉(制御情報工学科4年)

2025年度始動 ▶▶▶

入学おめでとう

Congratulations on getting into UBE KOSEN!

第64回入学式・第29回専攻科入学式 式辞

本日ここに入学式を執り行い、本科生208名、留学生4名、専攻科生23名、あわせて235名の新入生をお迎えできますことは、私共の大きな喜びです。入学生の皆様、保護者の皆様、教職員一同を代表して、心より歓迎いたします。

宇部高専は、国立高専の1期校の一つとして、今から62年前に創設され、これまでに9,000人を超える卒業生を社会に送り出してきました。就職・進学先の企業や大学からは高い評価を受けており、多くの優れた卒業生が日本のみならず世界を舞台に活躍しています。多くの卒業生が活躍している原動力は、理論と実験・実習を有機的に学習していることにあります。

宇部高専では5年間もしくは7年間かけて、座学だけでなく実験・実習にも多くの学習時間をかけています。宇部高専では、受験勉強ではなく、皆さんが選択された分野について、日々の課題をこなしていけば自然と実力が付くようにカリキュラムが設計されています。その結果、希望の就職や進学につながり、進路先で高い評価を受けています。そのためには日々の課題をこつこつとこなしていくことが重要であることを忘れないでください。

さらに宇部高専では、地域学習やプロジェクト学習に多くの学習時間を当てています。このようなカリキュラムは高専の中でも先進的なものです。皆さんの小さな気づきが社会をほんの少し良くできるかもしれません。エンジニアには、無限の可能性が広がります。これからも身の回りの人が幸せ、便利になるように心がけ、気づきを大切にしてください。



宇部工業高等専門学校 入学



このようなカリキュラムによって、本校の教育理念にも掲げられている「創造的目標に対して常に向上心をもって、果敢に粘り強く努力を傾注できる人材」の育成を目指しています。

また、本校の教育理念の最初に「温かい人間性と豊かな国際性を備える」ことを掲げています。そのために、課外活動や国際交流にも注力しています。課外活動では、クラブ活動ばかりでなく、クラスマッチと呼んでいる体育祭や高専祭などの行事、ロボコン、プロコンを始め各種コンテストもあります。これらの活動にも積極的に参加してください。これら様々な経験を経て温かい人間性が形成されることを願っています。

本校は、国際交流にも力を入れています。令和6年度には105名の学生が海外研修を経験しています。皆さんも是非チャレンジしてみてください。海外に行けなくとも留学生等との交流の機会もありますので、国際交流活動に是非参加してください。

そして、専攻科の新入生23名の皆さん。専攻科の皆さんには、本科で培った基礎学力を基に、より高度で幅広い知識と技術を備えた技術者・研究者となることを期待しております。

最後になりますが、保護者の皆様、新入生は、これから多感な時期を迎え、様々な悩みを抱えながら成長していきます。そのためには、ご家庭において温かく見守り、励ましていただくことが必要です。皆様の御理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新入生の皆さんの宇部高専での学校生活が、心身ともに充実した実りあるものになることを願い、お祝いと歓迎の挨拶といたします。

2025年4月2日
宇部工業高等専門学校
校長 金寺 登
KANEDERA Noboru

新年度を迎えて

校長補佐【教務主事】 碓 智徳

IKARI Tomonori



昨年度より引き続き教務主事を務めます碓智徳(電気工学科)です。今年度は、中村成芳(一般科)、高田陽一(物質工学科)、松野成悟(経営情報学科)、田川晋也(経営情報学科)の4名の教務主事補と学生課教務・入試係の職員と協力し、本校のより良い教育環境の整備に努めて参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

今年は始業式を5年ぶりに体育館にて集合形式で開催しました。初めての全員での集合でしたが、お互いを気遣い、迅速に整列し、静粛で集中した中で実施できたことを大変嬉しく思いました。集合形式での個人や組織としての振る舞いは、ルールを守りお互いの気遣いがないと成立しません。これらは、卒業後の社会活動において必要な意識となります。また、皆さんの卒業を認定する際に基準とする方針であり、学修成果の目標でもあるディプロマポリシーについても、普段から意識し心掛けるようにお願いします。「なりた

自分」を目指すためにも、このポリシーに対して各学年・各学期での成長を「修学カルテ(webclassポートフォリオ)」に記録し、確認しながら、自ら成長への歩みを進めてください。

加えて、現在の社会において情報技術を備えたエンジニアの育成が急務であり、社会的な要求が非常に高いことを受け、文部科学省の「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度」の「リテラシーレベル」に続いて、「応用基礎レベル」を全学科で申請しています。また、「大学・高専機能強化支援事業」の関係で次年度入学の学生から改組及びコース設置される学科があり、これまでの専門性に加えて情報教育を学ぶ環境を整備してまいります。もちろん、世界を舞台に活躍するためのグローバル教育や社会の変化に対応し新たな価値を創造するためのアントレプレナーシップ教育についても、変わらず進めて参りますので、様々な機会を活用し、「なりた自分」になれるように、健全で自発的な学びにより目標を達成してもらえればと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましても、お子様の活動を見守り頂き、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い致します。

校長補佐【学生主事】 藤田 活秀

FUJITA Katsuhiko



昨年度に引き続き学生主事を務めます藤田活秀(機械工学科)です。今年度の学生部のスタッフは、小泉卓也・青山昂頌(一般科)、中野陽一(物質工学科)、挾間雅義(経営情報学科)の4名の主事補と学生課学生係の職員です。このメンバーで学生会活動や課外活動の支援などを行って参りますので宜しくお願いいたします。

学生会活動については、今年度は従来の活動にとらわれない新しい活動を推進すべく「学生会活動の進化」をスローガンにして学生会活動をサポートして行きます。課外活動におきましては、課外活動指導員や巡視員の雇用による課外活動支援を行っておりますが、今年度は指導者の質保証により、課外活動の環境整備を進展させるため、「学校部活動の地域協働・融合に関する包括連携協定」を日本体育大学

と結ぶことになりました。地域協働では、地域企業から課外活動指導員を募ることも想定しており、県内企業への就職率向上にも繋がればと考えております。しかし、課外活動指導員の活動時間については、高専機構から支給される経費では各クラブからの希望指導時間を賄うことが出来ず、活動時間に制限を設ける状況が続いておりました。この状況を受け、後援会の役員会にて年会費の値上げ(令和8年度から)について検討して頂き、後援会定期総会において審議して頂いた結果、ご承認を頂きました。今後も課外活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させていきたいと思っております。

最後に、宇部高専では全ての学生が安心して学校生活を送り、充実した教育活動に取り組むことが出来るよう、いじめに関するアンケートを実施すると共に、日常的な見守りにより「いじめの未然防止」「いじめの早期発見」「いじめの対処」といった対策を行っています。「いじめは絶対に許されない」との雰囲気为学校全体に醸成していきたいと思っております。

校長補佐【寮務主事】 池田 晶

IKEDA Akira



今年度より寮務主事を務めます池田晶(一般科)です。今年度は、山崎博人(物質工学科)、町田峻太郎(物質工学科)、岸川善紀(経営情報学科)、ゴーシュ・シュワパンクメル(一般科)の4名の寮務主事補と学生課寮務係の事務職員と協力しながら、寮生の生活のサポートに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

白鳥寮では4月に80名の新入寮生を迎え、寮生数は男子242名、女子98名となり、去年の315名から340名となりました。寮生会長の専攻科2年杉山恭介さん、副会長の制御情報工学科5年の川畑和樹さんと物質工学科4年城石こゆきさんを中心に、寮生会幹部、役員、様々な委員がより良い寮を目指して積極的に活動してくれており

ます。

今年度も昨年度に引き続き、新歓祭、勉強会や国際交流イベント等、各種委員が中心となって、学業と並行して様々な行事を企画・運営してくれております。寮生の皆さんには、ひとつひとつの出来事を通して人間関係をはぐくみ、成長につながる貴重な機会となると同時に、楽しい寮の思い出となることを願っております。

昨年度下旬のC棟の老朽化による閉鎖のために、今までの共用スペースが居室化されるなど、様々な変化があり、保護者のみなさまにはご心配を、そして寮生の皆さんには不便をかけてしまい、心苦しく思いますが、そのような環境の中でも、寮生がお互いに思いやりの気持ちを忘れずに、少しでも寮生活を楽しめるような寮にしていけるよう努力してまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2025年度

学級担任紹介

第1学年担任

伊藤耕作

S 制御情報工学科

ITO Kosaku



“高専を選んでよかった”
と思えるような1年になる
よう、一緒にがんばりま
しょう。

濱本千恵子

M 機械工学科

HAMAMOTO Chieko



学生たちが互いに思いやり
を持ち、楽しく、実りのあ
る生活を送れるようにサ
ポートしていきたいと思
います。

小山桂佑

E 電気工学科

KOYAMA Keisuke



勉強する時は集中して勉強
する、遊ぶ時は思いっきり
遊ぶというように、学生生
活にはメリハリが大切で
す。頑張る皆さんを応援し
ます！

小川泰治

C 物質工学科

OGAWA Taiji



友人たちと安心して過ご
すことのできる教室を整
え、高専という新しい環
境での各自の学びと挑戦
を支えてまいります。

岡田美鈴

B 経営情報学科

OKADA Misuzu



高専生活の始まりが充実
したものとなるよう、サ
ポートしていきたいと思
います。よろしく願いいた
します。

第2学年担任

末柏昌子

S 制御情報工学科

SUENATSU Masako



各々の個性を大切にしながら
協力し合えるクラスです。
今年度もその長所が存分
に発揮されるよう見守って
いきたいと思います。

浮田智也

M 機械工学科

UKIDA Tomoyo



クラスの皆さんが安心して
学生生活に打ち込み、自立
した学生として成長でき
るようサポートしていきます。

川村晃英

E 電気工学科

KAWAMURA Koei



朝のHRで誰かがいない時、
それをクラスの問題である
かのように、皆で騒いで
いるこのクラスが私は好き
です。

浅原京子

C 物質工学科

ASAHARA Kyoko



クラスの仲間とよく遊び・よ
く学びながら、安心して学
校生活を送れるようにサ
ポートしていきます。

石尾 潤

B 経営情報学科

ISHIO Jun



昨年度の経験を活かせるよ
うに、また、より充実した
学校生活を送れるようサ
ポートしたい。自分自身も
楽しく過ごせるようなクラ
ス運営を目指します。



第3学年担任

武藤義彦

S 制御情報工学科

MUTO Yoshihiko



専門知識の習得と共に、自ら考え行動できる力を養い、学生が自信を持って進路選択できるよう、サポートして参ります。

山口隆正

M 機械工学科

YAMAGUCHI Ryusei



将来やりたいことなど見つけられるように、いろいろなことに挑戦してもらいたいと思います。

仙波伸也

E 電気工学科

SENBA Shinya



経験に基づく学びを大切にし、卒業後の進路を考える機会を増やして充実した1年になるように支援します。

小林和香子

C 物質工学科

KOBAYASHI Wakoko



様々なことに挑戦する時間をつくることのできる学年です。自ら行動していきましょう。

荒川正幹

B 経営情報学科

ARAKAWA Masamoto



3年生は高専生活折り返しの年です。充実した1年になるよう見守ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



第4学年担任

伊藤直樹

S 制御情報工学科

ITO Naoki



将来の自分の進む道について考え、自ら具体的な行動ができるよう指導・育成に努めさせていただきたいと思っています。

森崎哲也

M 機械工学科

MORISAKI Tetsuya



クラスの学生の皆さん、保護者の方々のお役にたてるよう尽力します。ご協力をお願いします。

春山和男

E 電気工学科

HARUYAMA Kazuo



4年生はインターンシップなどもあり、進路選択に備える重要な時期です。しっかりサポートしていこうと思います。

藤林 将

C 物質工学科

FUJIBAYASHI Masaru



研究室、インターンシップなど将来を考え始め、学生の気持ちに変化し始める学年です。全力でサポートをさせていただきます。

中村英人

B 経営情報学科

NAKAMURA Hideto



一人ひとりの成長を支え、進路実現に向けて全力でサポートしてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



松坂建治

S 制御情報工学科

MATSUZAKA Kenji



最後の学年、皆様が高く羽ばたくことができるようサポートしていきます。

後藤 実

M 機械工学科

GOTO Minoru



5年次は、就職・進学など社会へ出ていくための重要な1年になります。十分な学力と社会の常識を身に着けるようサポートしていきます。

吉田雅史

E 電気工学科

YOSHIDA Masafumi



挑戦し、探求し、高く羽ばたいてきた高専生活の集大成に相応しい一年になるよう支援します。

町田峻太郎

C 物質工学科

MACHIDA Shuntaro



自身が思い描く唯一無二の将来に向けて自信をもって突き進めるようサポートします。

伊藤 勉

E 経営情報学科

ITO Tsutomu



高専生としての時間もあるはずか。自信をもって次のステップに踏み出せるよう、一緒に頑張りましょう。

課外活動指導教員

※指導教員は上から第1指導教員、第2指導教員、第3指導教員

文化系

●写真	春山和男
●吹奏楽	森崎哲也
●文芸	中村英人
●英会話	岡田美鈴
●美術	赤迫照子
●コンピュータ	久保田良輔
	田辺 誠
●囲碁将棋	濱本千恵子
●オーディオ	川村晃英
●華道・茶道	浅原京子
●ロボット研究	山口隆正
	春山和男
	布川拓海

同好会

●ETロボコン同好会	田辺 誠
------------	------

体育系

●陸上	木村大自	●バレー男子	野本直樹	●ソフトテニス	篠田 豊
	田川晋也		町田峻太郎		武藤義彦
	青山昂頤		ゴージュショバンクムル		伊藤直樹
●高専野球	浅原京子		碓 智徳	●卓球	三澤秀明
	杉山 透	●バレー女子	吉田雅史		杉本憲司
●高校野球	浮田智也		長峯祐子	●柔道	赤迫照子
	石尾 潤		岡本昌幸	●剣道	一田啓介
	工藤龍也		碓 智徳	●バドミントン	小泉卓也
	仙波伸也	●ハンドボール	藤林 将		末松昌子
●水泳	山崎博人		小林和香子		岡田美鈴
	松野成悟	●サッカー	伊藤耕作	●硬式テニス	小山桂佑
	後藤 実		徳永敦士		濱本千恵子
●バスケット男子	松坂建治		白土智彬	●空手道	小川泰治
	中村成芳	●ラグビー	江原史朗	●弓道	荒川正幹
●バスケット女子	高田陽一		伊藤 勉		狭間雅義
	陳 淑琳		城戸秀樹	●ワンダーフォーゲル	岸川善紀
				●少林寺拳法	中野陽一
				●ストリートダンス	陶 婷
					藤田活秀

新任の先生紹介



- 氏名：竹田 昂司 TAKEDA Koji
- 所属／職名：物質工学科／特命助教 ●専門分野：生物工学
- ひとこと（自己紹介）

昨年12月1日付で物質工学科特命助教として着任しました竹田昂司と申します。主な専門は生物工学で、乳酸菌や酵母といった微生物を工業的に応用するための技術的課題をどのように克服するかということを念頭に研究を行っております。学生の皆さんが興味・関心を今以上に持つことができる、時代に沿った教育を展開できるようにこれからも尽力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



- 氏名：布川 拓海 NUNOKAWA Takumi
- 所属／職名：機械工学科／助教 ●専門分野：メカトロニクス、生体計測、ヘルスケア
- ひとこと（自己紹介）

4月1日付で機械工学科助教に着任いたしました、布川拓海と申します。専門はメカトロニクスで、これまでは高齢者の方々の心身の機能の弱まり（フレイル）を丁寧に把握し、より良い支援につなげることを目的として、センサを用いた立ち座り動作や歩行の分析に取り組んでまいりました。

今後は、学生の皆さんがエンジニアとしてだけでなく、人間的にも大きく成長できるよう、誠心誠意サポートしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



- 氏名：陶 婷 TAO Ting
- 所属／職名：電気工学科／講師 ●専門分野：生体情報工学、信号処理
- ひとこと（自己紹介）

4月1日付で電気工学科の講師として着任いたしました陶婷（トウ ティ）と申します。

大学院では、心臓や肺の音を使って病気を見つける「医学生体情報処理」という分野を専門に学び、心疾患の早期発見につながるモニタリングシステムの研究に取り組んでまいりました。また、地域での子どもの発達支援や、小中学生向けのプログラミング教室の運営などにも携わってまいりました。

本校では、学生の皆さんが自分で考え、主体的に学べる授業づくりを目指してまいります。さらに、これからの社会で必要とされる「実践力」や「創造力」を育み、地域や社会に貢献できる人材の育成に力を尽くしていきたいと考えております。

まだ至らぬ点も多いかと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



- 氏名：モハメド ハフィズディン ビン カミリン Mohd Hafizuddin Bin Kamlin
- 所属／職名：制御情報工学科／特命助教 ●専門分野：機械学習、システム最適化、情報セキュリティ
- ひとこと（自己紹介）

今年度より着任しました制御情報工学科の Mohd Hafizuddin Bin Kamlin（ハフィズ）と申します。専門は機械学習によるシステム最適化およびセキュリティの応用で、実社会の重要なサービスをより良く操作することを目指しています。これからは、学生の皆様の勉強をサポートするだけでなく、問題解決の楽しさを実感してもらえるよう努めたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



- 氏名：陳 淑琳 CHEN Shilin
- 所属／職名：経営情報学科／助教 ●専門分野：国際会計
- ひとこと（自己紹介）

4月1日付で経営情報学科助教として着任いたしました陳淑琳（チン シュクリン）と申します。これまで会計学を中心に研究しており、特に国際会計基準に関するテーマに取り組んでまいりました。

今回縁あって本学に採用いただきましたが、大学や大学院での研究の経験を活かし、実社会に役立つ会計知識や論理的思考力を育む授業を心がけてまいります。学生の皆さんが安心して学び、成長できるよう全力でサポートしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



- 氏名：青山 昂頌 AOYAMA Takanobu
- 所属／職名：一般科／講師 ●専門分野：一般位相幾何学
- ひとこと（自己紹介）

今年度より着任しました一般科の青山昂頌と申します。私は一般位相幾何学と呼ばれる数学の分野を主として研究しており、数学に関連した授業でお会いしたいと思います。これからの皆様の学生生活を通して、学びや研究の楽しさを共有していきたいと思うと同時に、皆様の成長を支えるべく尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



- 氏名：工藤 龍也 KUDO Ryuya
- 所属／職名：一般科／講師 ●専門分野：理論物理学（重力）
- ひとこと（自己紹介）

4月1日付で一般科講師として着任いたしました、工藤龍也と申します。専門は理論物理学で、特に重力の研究をしています。昨年度までは、青森県にある弘前大学の博士後期課程の学生でした。これからは宇部高専の数学教員の一員として、学生各々の専門分野で「使える数学」を指導していければと考えております。集団授業は初めてですが、学生の皆さんとより良い授業を一緒に作っていききたいと思っております。今後のご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

留学生紹介

WELCOME TO UBE KOSEN ようこそ宇部高専へ



from Malaysia

電気工学科3年
ザリス イスカンダル
ZARITH ISKANDAR

初めまして、私はマレーシアから来たザリスと申します。年齢は20歳です。電気工学科で勉強しております。日本語を話すのが得意ではありませんので、話せるようにもっと頑張ります。これからもよろしくお願いいたします。

Please
call me
“ザリス”



Please
call me
“トンホーム”

from Thailand

電気工学科3年
ニチャナン ミカワン
NICHANAN MIKAWAN

はじめまして。タイ高専から来たトンホームです。宇部高専で電気工学科の3年生として勉強しています。日本語はまだ上手じゃありませんが、たくさん友だちを作りたいので、気軽に話しかけてくれたら嬉しいです！文化や食べ物のことなど、いろいろなことを皆さんとお話しできたらいいなと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします！



制御情報工学科3年
バトトグトフ ムンフジン
BATTOGTOKH Munkhjin

はじめまして。ムンフジンと言います。モンゴル出身です。去年日本に来て、1年間東京にいました。今年から制御情報工学科の3年生です。高専でソフトウェアについて学びたいです。よろしくお願いいたします。

from Mongolia



Please
call me
“ムンフジン”

制御情報工学科3年
ウーガンバートル ビャンバ オチロ
UUGANBAATAR Byamba-ochir

はじめまして。私はモンゴル出身で、名前はオチロと言います。今、宇部高専の制御情報工学科の3年生です。私はAIやプログラミングなどに興味があるので、それを学ぶ目的をもって宇部高専で勉強しています。どうぞよろしくお願いいたします。



Please
call me
“オチロ”

from Mongolia



1 海外研修への参加

国際性を身に付けるためには、学生時代という多感な年ごろに海外に渡航することをお勧めします。特に語学研修・海外研修は単なる海外旅行とは異なり、質が担保された環境で異文化理解を深めたり、語学力を高められるほか、自立のきっかけになる、海外に友人ができる、進学・就職活動でのアピールになる等、多くのメリットがあります。

本校では2024年度に約100名の学生を海外に派遣しました。引き続き多くの学生が、海外での研修にチャレンジしてほしいと思います。



▲2024年度春季休業中に派遣したJICA/高専オープンイノベーションチャレンジ(マダガスカル)の様子



▲2024年度夏季休業中に実施したシンガポールでの研修の様子

[2025年度夏季海外研修等参加者数(予定)]

(海外研修先)	(人)
ニューカッスル大学語学研修(オーストラリア)	7
文藻外語大学語学研修(台湾)	13
シンガポールポリテクニク語学研修(シンガポール)	24
マラ工科大学語学研修(マレーシア)	6
シンガポールポリテクニク海外研修・専攻科海外インターンシップ(シンガポール)	4
ナンヤンポリテクニク海外研修・専攻科海外インターンシップ(シンガポール)	3
永進専門大学海外研修・専攻科海外インターンシップ(韓国)	1
国立聯合大学海外研修・専攻科海外インターンシップ(台湾)	3
商工短期大学海外研修(ベトナム)	6
JXT-NEXUS学生交流プログラム(ベトナム)	3
ダナン大学学生派遣(ベトナム)	1
トビタテ!留学JAPAN(スウェーデン)	1
合計	72

2 留学生との交流

本校では、海外からの3年次編入の長期留学生や、学術交流協定校からの短期留学生の受け入れを積極的に行っています。学内で長期留学生や短期留学生と交流することは、異文化理解や語学力の向上、国際的な視野を身につけることにつながります。これらの経験は、学生にとって貴重な学びとなり、将来のキャリア形成や自己成長に大いに役立ちます。



▲2024年度聯合大学(台湾)からの短期留学生と受入研究室学生との親睦の様子

[2025年度短期留学生受入(予定)]

期間	学術交流協定校	人数	研修目的
前期	文藻外語大学(台湾)	2名	英語教育実習
	国立聯合大学(台湾)	4名	中国語教育実習
	国立聯合大学(台湾)	1名	研究室受入
	商工短期大学(ベトナム)	2名	研究室受入
	カオタン技術短期大学(ベトナム)	2名	研究室受入
	フエ工業短期大学(ベトナム)	2名	研究室受入
後期	文藻外語大学(台湾)	2名	英語教育実習
	文藻外語大学(台湾)	2名	中国語教育実習
	マラ工科大学(マレーシア)	6名	研究室受入
	シンガポールポリテクニク(シンガポール)	3名	研究室受入
	ナンヤンポリテクニク(シンガポール)	3名	研究室受入

3 海外での研修に対する奨学金について

本校では学生が海外での学びや経験を深めるための経済的な支援として、各種奨学金を用意しています。多くの学生がこれらの奨学金を受け研修に参加します。以下、奨学金の一例です。

■トビタテ!留学JAPAN

文部科学省主導の給付型の奨学金プログラムです。学部高専協定校での研修のみならず、個人で計画した研究活動やインターンシップ・ボランティア活動、スポーツ・芸術関係での留学も可能です。

対象学年は本科2年生(申請時本科1年生)で、留学の目的や目標・今後の将来像などを問われる書類審査と面接審査を受け合格する必要があります。本校ではトビタテ!留学JAPANに応募する学生のサポートとして、申請書の作成や面接指導などを行っています。

選考にあたっては、JASSO第2種奨学金(予約採用)の家計基準を満たす学生が優遇されますが、手厚い支援が受けられ、派遣先によっては非常に少ない自己負担金額で留学することも可能です。

(令和7年度トビタテ!留学JAPAN奨学金金額)

北米・シンガポール・ヨーロッパ・中近東: 奨学金月額16万円
アジア(シンガポール以外)・オセアニア・中南米・アフリカ: 月額12万円
※JASSO第2種奨学金(予約採用)家計基準内の場合
その他に、留学準備金としてアジア地域21万円、アジア地域以外35万円が支給されます。

■JASSO奨学金(日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)奨学金)

日本学生支援機構が実施する給付型の奨学金です。

対象者は学部高専の協定校で1カ月以上研修を行う本科3年生以上の学生のうち成績要件を満たした学生です。ただし、その年度の採択人数・採択研修先・世帯の家計状況により、成績要件を満たしたとしても奨学金を受けられない場合もあります。

(参考: 令和7年度JASSO奨学金成績要件・家計要件)

・成績要件

①と②両方を満たす必要があります。

① 留学前年度または在学期間中の成績評価係数(GPA)を計算し、GPA 2.30以上(小数点第3位を四捨五入)

GPA = (優の単位数×3 + 良の単位数×2 + 可の単位数×1 + 不可の単位数×0) / 前年度の総単位数

② 入学時から留学前年度までの英語科目のGPAが2.30以上あること、またはTOEIC 550点あるいはTOEIC Bridge84点以上を取得していること。

(令和7年度JASSO奨学金金額)

シンガポール: 月額12万円
マレーシア・オーストラリア・韓国: 月額9万円
台湾: 月額8万円

自分らしく



機械工学科3年
江良 有沙
Era Arisa

私は入学して3年間、圧倒的に男子が多い環境で高専生活を送ってきました。最初は男子との力の差や距離を感じることもありましたが、持ち前のコミュニケーション力を活かして少しずつ人との関わりを増やし、今では多くの人に支えられながら、自分らしさを大切に日々成長できていると感じています。

学業や専門知識で特別に秀でているわけではありませんが、「結果が出なくても、人一倍努力を続けること」をモットーに、勉強も部活動も全力で取り組んできました。

専門科目の勉強では、同じクラスの友達や先輩にも勉強を教えてもらうこともありました。バドミントン部では先輩方の教えを受け継ぎ、高専大会で1位や2位の成績を収めることが出来ました。

今年度は将来目指している職業である製図の専門知識を身につけることと、バドミントン部での全国大会進出という2つを目標に掲げています。

これから進路選択や就職活動が本格的になりますが、「高専生活で自分が何を頑張ってきたのか」胸を張って言えるよう、残された時間で自分を磨いていきたいと思っています。

自主活動を通じて

私は宇部高専に入学してから2年間、勉強や部活動に加え、「E-project」という自主活動グループを通じて、さまざまな貴重な経験を積むことができました。

特に昨年度は、工作教室のプロジェクトリーダーを務めたり、幼児や高齢者向けの熱中症対策バンドを活用したビジネスプランを考案し、「高専起業家サミット」にエントリーして本戦に出場するなど、大きな挑戦が続きました。ビジネスに用いる熱中症対策バンドは、先生方や先輩方のご協力のもと、試作品を製作することもできました。

また、企業の方々や他高専の学生の前でビジネスプランを発表し、多くの貴重なアドバイスをいただいたことは、今後の活動に大いに活かせる経験となりました。普段あまり接することのない方々と話す機会だったため緊張もありましたが、自分にとって大きな成長につながる機会となり、本当に参加してよかったと感じています。

今年度は、E-project全体のリーダーを務めることになりました。これまでの経験を活かしつつ、メンバーのサポートを行いながら、昨年度と同様にさまざまなことに積極的に挑戦していきたいと考えています。

また、今年度からは専門教科が増え、内容も一層難しくなるため、学業と自主活動の両立にも力を入れ、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。



電気工学科3年
網屋 沙悠希
AMIYA Sayu

実践から学ぶA I 技術



制御情報工学科3年
西村 紘毅
NISHIMURA Koki

私は現在、制御情報工学科に在籍し、情報と制御を同時に学んでいます。この学科で学ぶ内容は「AIを活用して人々の役に立つサービスや製品を構築したい」という私の将来の目標につながっています。この目標を実現するため、普段の授業に加えて、今年度はプロジェクト学習において「深層学習って美味しいの?」というテーマを選び、ディープラーニングの理論だけでなく実装方法についても学んでいます。

また、私はETロボコン同好会に所属しており、コンテストでも画像認識の技術を活かせると考えています。プロジェクト学習での学びと部活動を連動させることを目指しています。

こうして自らの学びの幅を広げることで、様々な局面における課題に対する適応力が身につく、自分の能力を高められると信じています。現代は技術の進歩がとても速く、一つの知識だけでは通用しない複雑な問題がたくさんあります。だからこそ、授業で学んだ理論を実際に活用し、これから直面する様々な問題に対して柔軟に対応できる力を身につけていきたいと考えています。

将来の夢や、学生生活で頑張っていること、今後の目標などを聞きました！

進路を見つめる日々の中で



物質工学科3年
浅谷 日加里
ASATANI Hikari

将来の夢はまだ明確に決まっていますが、就職を希望しています。学年が上がるにつれ専門教科が増えたため、自分自身の向き不向きを見つけ、どの分野に進むのか考える年になっています。

授業では基礎知識に加えて、実験やレポートといった実践的な勉強をしています。日々の課題やテスト勉強をクラスメイトと協力して取り組むことで、絆が深まっています。授業後や課題提出前、試験前には教室のホワイトボードを使いながら質問に答え合う光景がよく見られます。クラス全体の仲が良いため、穏やかな学校生活を送っています。選択科目は地域教育を受講しており、一般科目や専門科目とは違った課題解決力を学んでいます。

クラブ活動は個人のペースで参加できるため、勉強との両立ができています。私は会計を担当している英会話部で、月2回の活動を通じて外国籍の先生とのコミュニケーションを取りながら英語に親しんでいます。また、気軽に参加できる国際交流活動が多いため、時間を見つけて友人と参加しています。これらの活動を通じて、授業では不足しがちな英語のスピーキングの機会を得ています。

学びと挑戦を重ねた高専生活

私は入学当初から現在に至るまで、学業と課外活動の両立に精進してきました。学業では、不明な点を放置せず、先生方や同級生に聞くことですぐに解消するということを大切にしています。これを念頭に置くことで、苦手科目も得意科目と同様に成果を発揮することができると考えます。

また、土日や長期休暇を最大限活用し、ボランティア活動への参加や資格取得の勉強に取り組みました。塾で小中学生に勉強を教えることで、対人スキルを磨くことができました。また、将来の進学や就職の際に武器となる資格取得に向けて努力を重ね、継続力を培いました。

このように、学業と並行して自分自身の成長につながる課外活動にも意欲的に取り組んだことで、実りある高専生活を送ることができました。私は将来、柔軟性のあるエンジニアになることを目指しています。そのためには、幅広い分野の知識・技術や様々なスキルを習得し、それらを活用できるようになることが重要だと考えています。これからも学業や課外活動の両立に努め、様々なスキルを獲得していきたいです。



経営情報学科3年
藤原 美央
FUJIWARA Mio

専攻科での学びを通じて



生産システム工学専攻
2年
落合 凌久
OCHIAI Riku

私が専攻科に進学した理由は、これまで学んできた電気分野に加え、機械や制御の知識も習得し、異なる分野の人々と協力して技術的な課題に取り組む力を身につけたいと考えたからです。専攻科の授業の一つには、グループでのづくりを行う科目があり、それぞれの専門性を活かすことで、一人では成し得ないような課題に取り組むことができました。この経験を通じて、自身の専門性をさらに磨くとともに、他分野の知識や技術も習得することができました。

また、研究活動には1年次から継続して取り組んでおり、これも専攻科への進学を決めた理由の一つです。現在は、関連する論文を参考にしながら実験を重ね、研究内容をより深く掘り下げています。今年の3月には、学外の学会で発表する機会があり、自身の研究を客観的に見直す貴重な経験となりました。さらに、発表準備や質疑応答を通じて、プレゼンテーション能力を高めることもできました。

専攻科でのこれらの経験は、今後の進路や将来の仕事において大いに役立つと感じています。今後も授業や研究を通じて、自身の能力や知見をさらに高めていきたいと考えています。

令和6年度

就職・進学状況

2025年3月31日現在

進学先・就職先は50音順に表記

丸数字は就職者・進学者が複数いるときの人数

■ 機械工学科

求人会社数 847社
就職希望者数 34人 (2)
進学希望者数 9人 (1)
就職者数 34人 (2)
進学者数 9人 (1)
(1) は女子内数

● 就職先

宇部マテリアルズ(株)
キオクシアシステムズ(株)
サントリープロダクツ(株)
シャープ(株)
第一三共(株)
トヨタ自動車九州(株)②
日本ビクター(株)②
パナソニックインダストリー(株)
フジテクノエンジニアリング(株)
山口スバル(株)

NOK(株)
キヤノンマーケティングジャパン(株)
JRCS(株)
西部電機(株)
ダイキン工業(株)②
成田空港給油施設(株)
日本精工(株)
パナソニックエナジー(株)②
三菱電機ビルソリューションズ(株)
UBEマシナリー(株)②

(株)科学情報システムズ
キリンビール(株)神戸工場
JASM(株)
(株)ソフトサービス
(株)長府製作所
西日本旅客鉄道(株)
日本電子(株)
富士電機(株)
森永乳業(株)

● 進学先

宇部高専専攻科⑤
豊橋技術科学大学工学課程

九州工業大学工学部
三重大学工学部

佐賀大学理工学部

■ 電気工学科

求人会社数 876社
就職希望者数 30人 (2)
進学希望者数 7人 (1)
就職者数 30人 (2)
進学者数 7人 (1)
(1) は女子内数

● 就職先

(株)アジス・エンタープライズ
関西電力(株)②
新光産業(株)
中部電力(株)
電源開発(株) (J-POWER)
パナソニックEWエンジニアリング(株)
(株)プライムゲート
三菱電機プラントエンジニアリング(株)
(株)LIXIL

アマゾンジャパン合同会社
国立印刷局
中国電力(株)
(株)ディスコ
東芝ITサービス(株)
パナソニックエナジー(株)
三菱重工業(株)
(株)安川電機

(株)NTT-ME
(株)JERA
中国電力ネットワーク(株)③
テルモ山口(株)
(株)中村電機設備
浜松ホトニクス(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
(株)ヤナギヤ

● 進学先

宇部高専専攻科⑤

九州工業大学工学部

山口大学工学部

■ 制御情報工学科

求人会社数 813社
就職希望者数 35人 (9)
進学希望者数 7人 (2)
就職者数 35人 (9)
進学者数 7人 (2)
(1) は女子内数

● 就職先

(株)アイ・エス・ピー
(株)インフォコム西日本
(株)NTTデータフロンティア
(株)クレスコ
サントリープロダクツ(株)
GMOリサーチ(株)
セイコーエプソン(株)
東芝ITサービス(株)
日本貨物鉄道(株)関西支社
(株)日立ハイシステム21
(株)プライムゲート
安川オートメーション・ドライブ(株)

アイテック阪急阪神(株)
エクシオ・デジタルソリューションズ(株)
ENEOS(株)
KDDIエンジニアリング(株)
(株)JR西日本ITソリューションズ
(株)SUBARU
第一三共(株)
東芝インフラシステムズ(株)
(株)ハイマックス
富士ソフト(株)
メタウォーター(株)
ヤンマーホールディングス(株)

(株)アルファシステムズ
(株)NTTデータMHIシステムズ
京セラコミュニケーションシステム(株)
コベルコソフトサービス(株)
JFEプラントエンジニア(株)
セイコーインスツル(株)
(株)ディスコ
西日本旅客鉄道(株)
パナソニックエンターテインメント&コミュニケーション(株)
フジテック(株)
(株)メンバーズ

● 進学先

宇部高専専攻科④
長岡技術科学大学工学課程

九州工業大学情報工学部

筑波大学情報学群

■ 物質工学科

求人会社数 603社
就職希望者数 24人 (21)
進学希望者数 12人 (6)
就職者数 24人 (21)
進学者数 12人 (6)
(1) は女子内数

● 就職先

アストラゼネカ(株)
大阪シーリング印刷(株)
(株)近畿分析センター
サントリー(株)
第一三共(株)
武田薬品工業(株)光工場
(株)日本触媒
UBE(株)

(株)アルファシステムズ
(株)大阪防水建設社
(株)クボタ
沢井製薬(株)
第一三共バイオテック(株)
東京都下水道サービス(株)
(株)日立社会情報サービス
ライオン(株)

エスケー化研(株)
協和キリン(株)
国立印刷局
千寿製薬(株)
太陽ファルマテック(株)
(株)トクヤマ
ネクステージグループホールディングス(株)
理研ビタミン(株)

● 進学先

宇部高専専攻科③
豊橋技術科学大学工学課程③
山口東京理科大学応用化学科

岡山大学工学部
長岡技術科学大学工学課程

東京科学大学生命理工学系
山口大学工学部②

■ 経営情報学科

求人会社数 625社
就職希望者数 34人 (29)
進学希望者数 7人 (4)
就職者数 34人 (29)
進学者数 7人 (4)
(1) は女子内数

● 就職先

(株)アイ・エス・ピー
NECネットエスアイ(株)②
京セラコミュニケーションシステム(株)
コベルコソフトサービス(株)
第一三共(株)
(株)トクヤマ
(株)ハイマックス
(株)日立ハイシステム21
(株)福岡銀行
UBE(株)
(株)ロッテ

アイテック阪急阪神(株)
NECフィールディング(株)
国立印刷局②
島津プレジジョンテクノロジー(株)
太平洋マテリアル(株)
(株)日本コンピュータ開発
パナソニックコネクト(株)
(株)日立ハイテクフィールディング
(株)ヤナギヤ
横河ソリューションサービス(株)
ローム・アボロ(株)

(株)あじかん
(株)NTTデータSBC
コニカミノルタジャパン(株)
ソフトバンク(株)
東京ガスネットワーク(株)
(株)ニュージャパナレックス
(株)日立システムズ
(株)ビー・ピーシステムズ
(株)山口フィナンシャル・グループ
(株)LIXIL

● 進学先

宇部高専専攻科⑤

九州大学経済学部

滋賀大学経済学部

学科長より

令和6年度の機械工学科卒業生は43名で、そのうち就職者が34名、進学者が9名でした。進学者9名の内訳は大学への編入が4名で本校専攻科への進学が5名でした。令和5年度は卒業生が44名で、そのうち就職者32名、進学者12名でしたので、若干就職者の割合が増える傾向となりました。

就職者の内訳については、県内企業への就職者が令和6年度は6名でした。令和5年度が10名、令和4年度が9名でしたので、令和6年度は例年に比べ、減少傾向にあります。

県内外を合わせた令和6年度における機械工学科の求人件数は847社であり、令和5年度の841社より若干高い求人件数でした。これについては機械工学科出身者が、機械分野のみならず、広範囲の産業分野で必要とされていることに反映されているものと考えています。

就職や進学の進路決定は、人生設計の重要な分岐点となります。機械工学科でもできる限り支援して参りますが、最後は学生自身で決める必要がありますので、ご家庭内でも折に触れて話題に挙げて頂き、より良い進路が見つけられるように、ご協力いただけますと幸いです。ご不明な点等が御座いましたらご遠慮なくお問合せ下さい。



機械工学科長
一田 啓介
ICHIDA Kenji

令和6年度、電気工学科の卒業生は39名でした。そのうち30名が就職、7名が進学し、うち5名は本校専攻科へと進みました。就職者のうち県内企業に就職したのは6名、県外企業へは24名となっており、例年通り多くの企業から高い評価をいただいています。今年度の求人は876社と、昨年度と同程度の求人数を確保しています。近年は県内の優良企業への就職希望者も増加傾向にあります。

電力系企業の人気が依然として高いですが、電気機器、建設・設備、化学・食品、情報・通信など、さまざまな業界へと進んでおり、卒業生が就職に困ることはありません。もちろん女子学生も例外ではなく、多くの企業が職種適性だけでなく、協調性や向上心といった人物面も重視しています。企業が求める人材像や技術を理解し、自らの経験をもとに自分をしっかりアピールできることが大切です。在学中から主体的に活動し、社会人としての基礎力を高めていってほしいと願っています。

また、進学という道を選ぶことで、さらに自己を高め、将来の選択肢を広げることにも可能です。本校専攻科をはじめ、近隣の国立大学、さらには高専卒業生向けの長岡技術科学大学・豊橋技術科学大学などへの進学実績もあります。

進路は人生の大きな選択です。じっくり時間をかけて検討していただきたいと思います。電気工学科の教職員一同、学生一人ひとりの進路を全力で支援いたしますので、ご家庭でもぜひ進路について話し合う時間を持ていただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



電気工学科長
仙波 伸也
SENABA Shinya

令和6年度の制御情報工学科の卒業生は42名（うち女子11名）で、35名が就職しました（うち県内就職2名）。就職希望者のうち24名の学生（就職希望者のうちの69%）は第一希望の企業（就職活動1社目の企業）に就職しています。実践的情報技術者を採用したい企業は多く、就職状況は非常に好調です。就職活動1社目で内定を頂けることは学生の負担も少なく、ありがたい反面、面接等で企業に触れる機会が減ってしまうことから、採用のミスマッチが懸念されます。企業や業界についてしっかり調査し、自身がどんな仕事をしたいか将来のビジョンを持って就職活動に望んでいただきたいと思います。

進学希望者は7名（卒業生の17%）で、就職が好調な影響からか、進学希望者は例年に比べて少なくなりました。そのうち4名が宇部高専専攻科に進学しました。本科4、5年で実施している卒業研究を引き続き実施できることから専攻科を希望される学生が多いようです。また、宇部高専では国際交流活動を活発に行っており、本科でできなかった海外留学を専攻科でしてみたいという希望も聞かれています。

ICTの技術開発は日進月歩で進化しており、企業や業界の状況、学生に求められる技術は年々変化しております。保護者の方も情報をアップデートしていただき、学生の良き相談役としてご協力いただきますよう、お願い致します。



制御情報工学科長
江原 史朗
HIRANO Fumio

令和6年度の物質工学科の卒業生は39名で、このうち就職希望者が24名（県内2名、県外22名）、進学希望者は12名（大学編入9名、本校専攻科3名）でありました。令和6年度は就職先として県外を希望する学生が増えております。過去4年間と比べて物質工学科への求人数（603社）は増加しており、コロナ禍前よりも多くなっています。卒業生は就職の割合が高く、進学は本校専攻科を選択した学生が多かったです。

就職先として、化学系、食品系、製薬系ということは変わっていませんが、やや食品系への就職が少なかったです。令和6年度は就職先のほとんどが過去の就職先と似通っている傾向が継続していますが、幅広い就職先となっていました。昨年度までの就職実績に捉われず、自分自身のやりがいを見つけることができる企業が就職先となるようにチャレンジをしてほしいと思います。

進学先として、東京科学大学、岡山大学、山口大学、長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学などであり、進学先は例年どおりでした。難関大学への進学に合格できる学力がある学生はいるので、チャレンジをしてほしいと思います。進学試験の多くはTOEICのスコアを合否判定の一部に使っています。本校には外国人教員が増えていきますので、英語でのコミュニケーションを通じてより高いスコアを目指してみてください。また、海外研修に参加する学生数も増えており、積極的に参加してほしいと思います。



物質工学科長
杉本 憲司
SUGIMOTO Kenji

令和6年度の経営情報学科の卒業生は41名で、このうち就職希望者が34名、進学希望者が7名で、卒業生のうち就職が83%、進学が17%でした。

経営情報学科は文理融合学科であり様々な方面に就職先があるのが特徴です。就職先の職種別内訳は、情報・通信システム系が68%、事務・経理系、製造系が32%です。

地域別内訳では県内15%（昨年は21%）、県外85%（昨年は79%）で、県内企業へ就職する割合が年々に低くなっています。毎年、地元企業に就職を希望する学生も一定数いますので、地元企業就職の開拓にも力を注いでいきます。さらに、夏季インターンシップからの早期選考を実施している企業が増えてきており、早期のキャリア教育に取り組む必要があると考えています。

進学については、専攻科5名、大学進学は2名でした。経営情報学科は文理融合型の学科であるため、工学系と経済・経営系のどちらの学部にも編入できることが大きな魅力となっています。

経営情報学科では、就職・進学担当教員、研究室の指導教員が自己分析や面接の指導、履歴書やエントリーシートの添削などを行っております。

進路を決めるためには希望先とのマッチングも重要ですが、なによりご家庭でも進路についてお話をする機会が人生を左右するものと考えております。ご家庭との連絡も緊密に取りながらサポートしてまいりますのでよろしくお願い致します。



経営情報学科長代理
岸川 善紀
KIKUCHI Yoshinori

■ 生産システム工学専攻

求人会社数 747社
就職希望者数 18人 (0)
進学希望者数 7人 (0)
就職者数 18人 (0)
進学者数 7人 (0)

() は女子内数

● 就職先

オムロンフィールドエンジニアリング(株)
(株)京都製作所
JFEプラントエンジニアリング(株)
テイサ産業(株)
東京都下水道サービス(株)
東洋電機製造(株)
浜松ホトニクス(株)
フジテック(株)②
(株)リゾーム

京セラコミュニケーションシステム(株)
(株)KUNO
ダイキン工業(株)
TOTO/バスクリエイト(株)
東洋銅板(株)
日本原子力発電(株)
(株)日立情報通信エンジニアリング
UBE(株)

● 進学先

九州工業大学大学院生命体工学研究科③
九州大学大学院総合理工学府②
長岡技術科学大学大学院工学研究科
広島大学大学院先進理工学系科学研究科

■ 物質工学専攻

求人会社数 503社
就職希望者数 2人 (1)
進学希望者数 0人 (0)
就職者数 2人 (1)
進学者数 0人 (0)

() は女子内数

● 就職先

伊藤忠テクノソリューションズ(株)
UBE(株)

■ 経営情報工学専攻

求人会社数 533社
就職希望者数 5人 (4)
進学希望者数 0人 (0)
就職者数 5人 (4)
進学者数 0人 (0)

() は女子内数

● 就職先

(株)宇部情報システム
京セラコミュニケーションシステム(株)
TOPPAN(株)
パナソニック(株)
マツダ(株)

専攻科長より

令和6年度の専攻科修了生は、生産システム工学専攻が25名、物質工学専攻が2名、経営情報工学専攻が5名であり、修了生32名全員が学位(学士)を取得することができました。修了生の進路は、大学院への進学が7名(22%)、企業への就職が25名(78%)となっています。

就職先については、県内企業が4名(16%)、県外企業が21名(84%)となっており、地域および日本のものづくりを支える高度な技術者として活躍することが期待されます。また、7名の進学先はすべて国立大学大学院となっており、今後は最先端の科学技術のさらなる発展に貢献することが期待されます。

専攻科では、本科で学んだ専門的な知識と技術を基盤として、更に高度な知識と技術を学びます。さらに、本科から継続した研究活動に加え、エンジニアリング・デザインにも取り組むことにより、産業界で必要とされる企画・立案力や遂行力を醸成していきます。将来、最先端のものづくり分野で活躍したいという目標をもっている皆さんは是非専攻科への進学をご検討ください。



専攻科長
岡本 昌幸
OKAMOTO Masayuki

キャリア支援室長より

令和6年度の就職・進学活動は、企業の採用活動が多様化する中で、特にインターンシップをきっかけとした早期採用の流れが見受けられるようになった年でした。それに伴い、就職活動の準備をこれまでより、早期から始める必要性も高まっています。就職活動では、Web面接を継続的に採用する企業が多く、進学活動についても同様に、Web面接を活用した試験形式が定着しつつあります。こうした採用・選抜方法の多様化の中でも、学生一人ひとりの粘り強い努力により、就職・進学ともに全員が進路を確定することができました。

就職関係の指導は主に各学科の就職担当教員が行っております。キャリア支援室では、就職進学に関する様々な情報を提供しておりますが、教育コーディネーターによる進路相談も行っております。進路に悩んでいる場合は、就職担当教員や担任はもとよりキャリア支援室もご活用いただきたいと思います。学生が希望する進路に進んで頂けるよう、引き続き関係教職員一丸となって努めて参ります。



キャリア支援室長
田川 晋也
TAKAWA Shinya

一般科からの
指導事項

夏休みを前に 1年生に向けて

from
一般科

一般科文系科長

赤迫 照子

AKASAKO Shoko

一般科理系科長

木村 大自

KIMURA Daisuke

UBE KOSEN summer vacation

8/9 SAT. ▶▶▶ 10/1 WED.

1年生のみなさん、宇部高専での生活に慣れましたか？ 落ち着いた毎日を過ごせているでしょうか。ここでは、みなさんの参考になるように、私たち一般科教員の思いをお伝えします。

01

定期試験



第1学期末試験はどうでしたか？ 全力を尽くせたでしょうか。試験勉強には計画的に取り組めたでしょうか。高専での初めての試験に戸惑った人も少なくないと思います。試験直前だけ焦って勉強しても良い結果につながらないことに気付いたことでしょうか。日頃の自分の行動を振り返り、そして、次の試験に向けていい準備をしてください。高専での試験は日頃からの努力なくして乗り越えることはできません。1年生であれば、少なくとも1日2時間はコツコツと予習復習をして欲しいと思います。

第2学期末試験は8月1日(金)～5日(火)です。試験直前になって慌てることのないよう、日頃から勉強しておきましょう。なお、第2学期末試験直後に英語試験のTOEIC-Bridgeがあります。テストの結果が3学期以降の成績に反映されますので、しっかりと対策をしてテストに備えましょう。

02

スケジュール管理



4月の授業「ジェネリックスキルI」で「スケジュール管理」を学びました。みなさん、スケジュール管理をしていますか？ 高専は提出物がたくさんあります。「何をいつまでにしなければならぬのか」「このレポートの締切日はいつなのか」など日頃からTeamsや教室の掲示板をチェックし、その都度情報をメモして、取り組む優先順位を決めましょう。「記憶力だけに頼ってはいけぬ」のが大前提です。自分に合った方法を見つけて、時間も気持ちもちも余裕のある毎日を過ごしましょう。

03

図書館



図書館に行ってみましょう！ 本校の図書館の蔵書数は、全国の高専の中でもトップクラスの約13万冊です。専門書、小説、雑誌、DVDなどたくさんの資料が揃っています。また、落ち着いて勉強できる空間としても図書館はオススメです。

04

オフィスアワー



オフィスアワーとは、教員が研究室でみなさんの相談に応じる制度です。各研究室前の表示ボードには、各教員の都合の良い時間帯が記されています。勉強のことや学校生活のこと、その他どんな質問・相談でも、気軽にどうぞ！

05

夏休みの有効活用



宇部高専の夏休みは小・中学校や高等学校とは期間が異なり、8月9日(土)～10月1日(水)です。さて、何をしますか？ たとえば、苦手な科目を挽回するには良い機会です。まずは復習を中心に勉強を進めてください。他にも、部活に打ち込む、読書に夢中になる、旅に出るなど、色々なことができるでしょう。どうか安全で充実した夏休みを過ごしてください。

もし、夏休み中に何か困りごとがありましたら学校に相談してください。誰に相談をすればよいかわからない場合は、宇部高専のメール相談窓口：soudan@ube-k.ac.jpがあります。宇部高専ホームページの「宇部高専サポート」に詳しい紹介があるので、是非見てください。

06

保護者会



保護者会週間は8月27日(水)～9月2日(火)です。この期間に学級担任との面談を実施いたします。定期試験の成績や勉強の方法、学校生活のことなど、気になることは何でも気軽にご相談ください。面談日程につきましては、夏休み前に学級担任から学生を通じてお伺いする予定です。なお、学生と一緒に参加されても差し支えございません。

07

第3学期について



10月2日(木)から第3学期が始まります。第3学期は10月28日(火)にクラスマッチ、11月8日(土)・9日(日)の2日間は高専祭と、楽しい学校行事が開催されます。色々な学生と関わりながら身体を動かし、大声で笑って、大いに楽しんでください！ 勉強も遊びも、思い切り全力で取り組んで欲しいと願っています。そのためには日々、しっかり食べて、ぐっすり寝て、生活リズムを整えることが大切です。夏休みも規則正しい生活習慣を心がけ、第3学期を迎えてください。後期始業式でみなさんの顔を見ることを楽しみにしています！

Student support

学生支援

01 | 学生支援センター

宇部高専には学生支援センターがあり、連盟して学生の勉学、進路、心身の悩み等に対する支援を行っています。高専生活の中で困っているとき、不安なときに気軽に利用してください。

学生支援センター長	内堀 晃彦 (制御情報工学科)
学生相談室長	江原 史朗 (制御情報工学科)
修学支援室長	高田 陽一 (物質工学科)
キャリア支援室長	田川 晋也 (経営情報学科)
看護師	吉永 益子 (学生課保健室)
スクールカウンセラー	星山 春香 (臨床心理士)、近 文彦 (臨床心理士)、樋口 尚子 (医師)
スクールソーシャルワーカー	赤瀬 洋介 (社会福祉士・精神保健福祉士)、松本 和也 (社会福祉士・精神保健福祉士)
キャリアカウンセラー	河野 丈洋

02 | 学生相談室

学生相談室は、学生一人一人が安心して学生生活が送れるようにサポートしていくところです。学生相談室員や専門のカウンセリングスタッフが、学生の悩みや不安、心配事に応じて問題解決の糸口を見つけるための支援を行います。



室長	江原 史朗 (制御情報工学科)
副室長	伊藤 耕作 (一般科)
相談員	篠田 豊 (機械工学科)、吉田 雅史 (電気工学科)、伊藤 直樹 (制御情報工学科)
	町田 峻太郎 (物質工学科)、岸川 善紀 (経営情報学科)、浮田 智也 (一般科)

03 | 修学支援室

修学支援室は、疾患や障害などにより修学上の困難を抱える学生のサポートを行います。学生それぞれの状況やニーズに応じて、具体的な配慮内容を検討し支援にあたります。

室長	高田 陽一 (物質工学科)
副室長	武藤 義彦 (制御情報工学科)
修学支援コーディネーター	浅原 京子 (一般科)

○相談窓口

相談は担任、学生相談室、保健室を中心に、修学支援室、キャリア支援室、学生課でも受け付けています。メールでの受け付けもしています。
メールアドレス：shien@ube-k.ac.jp

○入学後の修学支援

障害の種類や状況に応じた施設環境の整備に努めるとともに、利用可能な教室の確保、個別の学習支援や学生生活支援など、必要に応じて支援チームを編成し、学生相談室やキャリア支援室をはじめ、関係する全ての教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、保護者と連携しながら支援をしていきます。

04

キャリア支援室 利用時間／平日 8:30~17:00

キャリア支援室では学生の就職・進学活動を支援するため、以下の業務を行っています。

- (1)学生の就職および進学支援に関すること。
- (2)学生のキャリア教育に関すること。
- (3)学生の進路相談に関すること。
- (4)学生の就職及び進学に関する情報の収集・提供に関すること。
- (5)就職先の開拓に関すること。
- (6)その他就職及び進学に関すること。

希望する進路を確実なものにするために、まずは企業（競合する企業も含む）や大学等の情報を収集することが大切です。図書館棟1階のキャリア支援室（資料室）には、ホームページだけでは得られない就職・進学関係の情報や、進路情報閲覧用のパソコンを置いてあります。これらを積極的にご活用ください。

令和7年度の就職活動は、新型コロナウイルスの影響が落ち着いた現在も、ICT技術の発展を受けて、オンライン形式の面接を取り入れている企業が少なくありません。学校では教育コーディネーターと基本は対面ですが、オンラインによる面接指導もできる環境を整えていますので、ご活用ください。

キャリア支援室長	田川 晋也（経営情報学科）
副室長	木村 大自（一般科）
	野本 直樹（物質工学科）
室員	後藤 実（機械工学科）
	一田 啓介（機械工学科出身専攻科生）
	春山 和男（電気工学科）
	松坂 建治（制御情報工学科）
	高田 陽一（物質工学科）
	松野 成悟（経営情報学科）
教育コーディネーター （進路相談員）	河野 丈洋（キャリアカウンセラー）

05

専門の相談員紹介



スクールカウンセラー
星山 春香 HOSHIYAMA Haruka

学生さんとお話ししていただく中で私自身が気づいていることを教えてもらっていると感じています。
みなさんの力がみなさんのタイミングや方法で発揮できるようお手伝いしていければと思っています。



スクールカウンセラー
近 文彦 CHIKAWA Fumiko

皆さん、こんにちは。スクールカウンセラーの近（ちか）です。
日々の暮らしの中で感じる小さなストレスは、溜めすぎないで小出しにしていきたい。そんな時のお手伝いが出来ることを願っています。
宜しくお願い致します。



スクールカウンセラー
樋口 尚子 HIGUCHI Naoko

カウンセリングを担当しております樋口です。普段は山口大学保健管理センターに勤務しております。自立に必要な能力の一つに援助能力というものがありますが、日本人は助けを求めるのが苦手な人が多いです。今のうちに助けを求める練習をしましょうね。



スクールソーシャルワーカー
赤瀬 洋介 AKASE Yosuke

青春時代、学校生活において悩みは尽きないもの。
学業についていけない、家族・友人・恋人と上手くいかないなど、もし悩んでいることがあれば、まずは話してみませんか？
もちろん秘密は守ります。気軽にお願いします。



スクールソーシャルワーカー
松本 和也 MATSUMOTO Kazuya

社会人の基礎となるビジネスマナーや、生活や体調、タスク管理といった自己管理、職業選択に重要な自己理解など、就職活動の準備をサポートします。悩みや不安、困っていることがあれば、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。



キャリアカウンセラー
河野 丈洋 KONO Takehiro

キャリア支援室は、みなさんが社会に出て活躍することを応援しています。応募書類作成支援・模擬面接・キャリア講習などを実施していますので、進路や就職のことで困った時は、いつでも気軽に相談に来てください。

KOSENこころと体の学外相談室

全国の高専の学生・教職員・ご家族のための相談窓口です。心身の健康やさまざまな問題について、解決が難しい場合や誰にも相談できないときなど、お気軽にご利用ください。専門カウンセラーによる電話相談の他に、オンラインカウンセリングの予約をすることもできます。

電話相談（予約不要） 毎日 15:00~24:00

オンラインカウンセリング（事前予約制） 相談時間 1回/50分（年間5回まで無料）
予約は下記電話番号、またはQRコードから

0800-000-2228
（通話料無料、スマートフォン・携帯電話でもご利用可能）



06

本校のいじめ対策について

いじめは「当該行為の対象となった学生が心身の苦痛を感じているもの」をいい、SNS等インターネットを通じて行われるものも含まれます。

宇部高専では「いじめは絶対に許されない」という全教職員一致の考えのもと、「いじめ防止等基本計画」を策定し、本校のいじめ対策委員会は、いじめの未然防止や早期発見のため、いじめに関する講演会やいじめに関する学生アンケート等を実施するほか、いじめの通報窓口やいじめに関する情報収集等いじめ問題に取り組む中核となる役割を担っています。

いじめ問題に早期対応するために、保護者の皆様のご協力が不可欠です。いじめに関する相談やいじめと疑われる行為を発見した場合はもちろんのこと、困ったときのメール相談窓口 soudan@ube-k.ac.jp を開設しています。

宇部高専いじめ防止等基本計画・いじめ相談窓口はこちらから確認できます →



学生課からのお知らせ

学生課の窓口対応時間は、8:30～17:00です。



教務・入試係から

■ 成績の通知について

各学期の成績は成績通知書によりお知らせします。

- ・第1学期及び第3学期は学級担任から直接学生に配付します。保護者にはさくら連絡網で学生に配付したことをお伝えします。
- ・第2学期は保護者会で保護者に配付します。欠席の場合は保護者宛に郵送します。
- ・第4学期（学年末）は保護者宛に郵送します。

■ 欠席に関する手続きについて

欠席（欠課・遅刻・早退）する場合は、必ず事前に、窓口対応時間内に連絡してください。

また、公認欠席の場合は Form（本校ウェブサイト＞在校生の方へ）から申請する必要があります。（本科生のみ）

■ 保護者等の住所変更の届け出について

学校からの連絡や案内を正確に届けるため、転勤・転出・その他の理由で保護者等の住所や氏名を変更したときは、教務・入試係へ速やかに届け出てください。

■ 学内掲示について

教室や学内の掲示板、Microsoft 365の Teamsに学生への連絡事項を掲示しますので、毎日確認する習慣をつけてください。

学生係から

■ 下校時間について

下校時間は18時15分です。

■ 運転免許の取得について

本校では運転免許取得について、以下のように規定しています。

※1・2年生

すべての運転免許取得を禁じています。

※3年生

125ccを超える二輪免許及び四輪車の運転免許取得を禁じています。ただし、3年次学年末休業中の免許取得は認めます。

■ 通学について

※自転車通学

学級担任の確認印を受けた車両通学許可書を学生係へ提出してください。申請には、自転車損害賠償保険等に加入が必要です。また、ヘルメットの着用に努めてください。

※通学定期券購入

通学定期券購入には通学証明書が必要となりますので、学生係にて申し込んでください。

※二輪車及び四輪車通学

3年生については、125cc以下の二輪車、4年生以上については125cc以下の二輪車または四輪車による通学を認めることがあります。詳しくは学生係へお尋ねください。

■ アルバイト許可について

アルバイトは許可制です。アルバイト許可を申請する者は、アルバイト許可申請を行ってください。なお、1～3年生については、必ず保護者の同意書が必要です。

ただし、次のようなアルバイトは許可しません。

※深夜業

※風俗営業に属する業務

※アルコールの提供を主とする飲食店

※危険有害な業務

※その他教育上好ましくない業務

寮務係から

■ 白鳥寮について

寮では、学習支援活動や国際交流活動、寮生の生活のサポートを行っています。寮生は、共同生活や寮生会活動など、寮だからこその経験の中で成長していきます。

白鳥寮にご関心のある方は、遠慮なく寮務室にお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

Tel: 0836-35-4978 E-mail: hakucho@ube-k.ac.jp

■ 令和7年度後学期寮入寮希望者の募集日程について

全学年に Teams で案内

募集期間6月中旬～7月上旬

選考結果は7月下旬に自宅に送付

■ 帰省（外泊）願について

白鳥寮では、帰省・外泊（学校行事、学校の承認を得て行う課外活動・学生会行事、病気による入院等、その他寮務主事が認める特別な場合）をするときは、寮務係への「帰省（外泊）願」の提出が必要です。提出のないまま帰省等をした場合、保護者に連絡をすることがあります。「帰省（外泊）願」が提出できないときは、寮務室に連絡をしてください。

帰省願は、2日前（土日、祝日を除く）の昼休みまでに提出してください。連続して3食以上欠食する場合は給食材料費の払い戻しを行います。

授業料等減免・奨学金について

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付奨学金）

令和2年4月より高専を含む高等教育機関における修学支援のための取り組みとして「高等教育の修学支援新制度」が始まりました。

本制度は、「入学科・授業料減免」と「返還不要の給付奨学金」の2つの支援から成り、支援を受けた学生が高専等でしっかり学んだ上で、社会で自立し、活躍出来るようになることを目的に、明確な進路意識と強い学びの意欲や十分な学習状況を見極めた上で支援が行われます。

(1) 対象者

本科4・5年生及び専攻科生のうち、家計基準と学力基準等の認定要件を満たす学生。

(2) 支援額（年額）

区 分	入学科	授業料	給付型奨学金	
			自宅通学生	自宅外通学生
第Ⅰ区分（非課税世帯）全額支援	84,600円	234,600円	210,000円	410,400円
第Ⅱ区分（準非課税世帯）2/3支援	56,400円	156,400円	140,400円	273,600円
第Ⅲ区分（準非課税世帯）1/3支援	28,200円	78,200円	70,800円	136,800円
第Ⅳ区分（多子世帯）	84,600円	234,600円	52,800円	103,200円

(3) 申請手続

4月に申請手続説明会を開催します。説明会の開催日時はTeamsやさくら連絡網のほか本校ウェブサイトでお知らせしますので、申請希望者は必ず出席してください。

高専機構が実施する授業料免除

高等教育の修学支援新制度による授業料等減免のほかに、災害等の特別な事情がある場合、国立高等専門学校機構が実施する授業料免除を受けることができます。詳細は本校Webサイトでご確認ください。

奨学金

■宇部高専独自の奨学金

宇部高専独自の奨学金として新光産業株式会社（宇部市・宇部高専T&B会員）の奨学金があります。本科1～3年に在学し経済的な理由により修学が困難と認められる者、本科4年生で学業成績が優秀な者、本科1～5年生で前年度に学術、文芸、スポーツ、社会活動等の分野で優秀な成績を挙げた者に給付されます。また、篤志家から受け入れた寄附金を原資としたりんどう奨学金（専攻科生向け）があります。

■その他の奨学金

令和6年度に本校で取り扱った奨学金制度です。4月に説明会を開催するほか、募集等の案内を各クラスに通知しますので、活用してください。

なお、日本学生支援機構給付奨学金については高等教育の修学支援新制度の説明会で案内いたします。

令和6年度に本校で取り扱った奨学金制度

給付・貸与の別	団 体 名
給 付	新光産業株式会社
	公益財団法人 天野工業技術研究所
	公益財団法人 川村育英会
	公益財団法人 シマノ財団
	JEES・ジョンソンコントロールズ
	株式会社ニコン
	独立行政法人 日本学生支援機構
	公益財団法人 日本教育公務員弘済会
貸 与	一般財団法人 フソウ育英会
	一般財団法人 あしなが育英会
	公益財団法人 交通遺児育英会
	独立行政法人 日本学生支援機構
	公益財団法人 山口県ひとづくり財団



各種大会優秀者の報告

★ 高等専門学校体育大会や高等学校の大会、個人で出場した部外大会等における成績優秀者を紹介します。

大会名	種目	結果	学生氏名	学科学年
第40回中国地区高等専門学校英語弁論大会	プレゼンテーション部門	優勝	赤崎 百星	経営情報学科 5 年
	暗唱部門	優勝	河野 紗季	経営情報学科 2 年
U-16プログラミングコンテスト山口大会2024	作品部門	最優秀賞	池本 航生	制御情報工学科 2 年
第24回日本情報オリンピック (JOI2024/2025)	本選	優秀賞	池本 悠生	電気工学科 4 年
			村上 颯	機械工学科 3 年
第3回高校生・大学生等を対象とした男性の家事・育児参画に関する啓発動画コンテスト		優秀賞	上崎 悠希	制御情報工学科 3 年
			DANIAL AMIRUL IKHWAN BIN TAJULARIFFIN	制御情報工学科 4 年
			吉村 なぎ	物質工学科 4 年



▲第3回高校生・大学生等を対象とした男性の家事・育児参画に関する啓発動画コンテスト



▲第40回中国地区高等専門学校英語弁論大会

UBE KOSEN TOPICS

宇部工業高等専門学校トピックス

▶ 2025.6.25 Wed

宇部高専ウェブサイト、公式Facebookにて最新ニュースを随時掲載！



<https://www.ube-k.ac.jp/>

<https://www.facebook.com/UbeKosen/>

日本体育大学と包括連携協定を締結しました

宇部工業高等専門学校と日本体育大学は、学校部活動の地域協働・融合に関する包括連携協定を締結しました。

6月25日(水)に本校で執り行われた調印式には、関係者9名が出席しました。式では、本校の金寺校長が協定書に調印し、金寺校長と日本体育大学コーチングエクセレンスセンター長の伊藤教授より本協定の趣旨と今後の展望について語られました。

今後、まずは宇部高専の指導者を対象とした研修会を実施し、段階的に地域人材の受け入れを拡充していく予定です。



▲調印後の記念撮影



独立行政法人国立高等専門学校機構

宇部工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Ube College

〒755-8555 山口県宇部市常盤台2丁目14番1号

TEL (0836) 31-6111 [代表]

FAX (0836) 21-7117

<https://www.ube-k.ac.jp/>

Search the site!

宇部高専



ご意見・ご要望はこちら

学校だより、学校と保護者の皆様と連絡を密にして、学生の将来のために貢献する広報誌です。
ご意見・ご要望がございましたら遠慮なくご連絡ください。

総務課総務企画係
TEL.0836-35-4964